



## 人権フォーラム「学びの一体化」小6・中1交流人権学習

4日(金)午後、塩浜小学校6年生が中学校に来て、「人権フォーラム」を中学1年生とともに交流しました。教育委員会から森先生にも参加していただき、「何か気になる？」を教材として、街の図の中に潜む「差別」「不合理」に気づき、何がいけないのかを中1の生徒のリードのもと、ともに考えました。



「電車の中で優先席を譲らない」や「駅の入りに階段しかなく車いすの人が困っている」「泣いている子どもを放ったらかしにして昼間からお酒を飲んで寝転がっている父親(虐待?)」「点字ブロックの上に駐輪している」など、世間のニュースで見るとはすぐに気がつきました。また、「男性は△色、女性は○色」というイメージの決めつけ、「面接で出身地を聞く？」などに気づくグループも多くありました。

他にも様々な差別や不合理があることを、これからの学習も含めて考えていくよききっかけとなったのではないのでしょうか。

チョコちゃんではありませんが、「ボーッと生きてんじゃねーよ！」の聲が聞こえてこないように、生活していけることを期待しています。差別や不合理は「ボーッとしている」と知らぬ間に自分の周りに忍び寄ってくるものです。誰もが、差別する側、差別される側どちらにもならない差別のない社会にしていくのは私たち自身です。常に心掛けていきましょう。

その後、6年生は部活動見学をして、来年度の中学校への入学に思いを巡らせていました。

## 12月4日～10日は、人権週間です。

日本では、法務省と全国人権擁護委員連合会が、1949年(昭和24年)から、毎年「人権週間」を世界人権デー(12月10日)に合わせて定め、世界人権宣言の趣旨及びその重要性を広く国民に訴えかけるとともに、人権尊重思想の普及高揚に努めています。

本校でも、各学年でテーマを決めて人権学習に取り組んでいるところです。

**塩浜中学校に新しい YEF のジョニー・ラムさんが来ました。前任のジェリコさんから学校や生徒の様子を聞いて、オリエンテーションを受けました。**

**ジェリコさんありがとうございました。授業では、ジェリコさんと一緒に自己紹介などをしていました。次回は12月14日(月)に来ます。楽しみです。**



## 令和3年度からの四日市市立中学校共用標準制服の導入について

四日市市立中学校では、令和3年度（2021年度）から四日市市立中学校の「共用標準制服（上衣ブレザー・下衣スラックス）」を導入します。

「共用標準制服」導入の方針及び運用については以下のとおりです。

- ① 「共用標準制服」は、中学校制服の機能性（動きやすさや防寒対策等）の課題や性の多様性などに対応できるよう、濃紺色のブレザー・スラックスとします。また、男子の体型に合致したⅠ型、女子の体型に合致したⅡ型を用意します。
- ② 四日市市立中学校全校で「共用標準制服」を選択可能とします。
- ③ 「共用標準制服」は各学校の既存の制服にとつかわるものではなく、現在の各学校の男女それぞれの制服に次ぐ「第3の制服」を意味します。したがって、これまでの各学校の制服を廃止するものではありません。また、これまでの、兄弟姉妹や卒業生の標準服のリユースについても、積極的に推進し、保護者負担の軽減に努めます。
- ④ 「共用標準制服」は、上下セットでの着用を原則とします。
- ⑤ 市内共用にすることで導入をスムーズにします。販売価格は製造業者によって異なりますが、35,000円程度です。
- ⑥ 「共用標準制服」は、令和3年4月から導入します。

令和2年12月上旬以降、各業者の購入案内が中学校に届きます。購入を検討する場合は購入案内文書をお渡ししますので、担任まで申し出てください。なお共用標準制服カラー写真を学校ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

## 空気清浄機

**10月28日に、大垣共立銀行様の地域応援私募債発行記念により(株)フローラ**

**様から大型の空気清浄機の贈呈を受けました。**

**さらに、コロナ対策の国の支援授業で4台、学校の予算で5台の加湿空気清浄機**

**を購入し、各教室、保健室、他の学習室などに配備しました。**

**今後とも、感染予防対策に努めてまいります。**

